

予防&治療効果が深くしみわたる!
浸透移行性のある殺菌剤

農業用殺菌剤

サンリット[®] 水和剤



農業用殺菌剤

サンリット®水和剤



- 治療効果もあるDMI殺菌剤
- 浸透移行性、浸達性、ガス効果に優れる
- 抗菌スペクトラムが広い ● 作物に負担が少ない

病気にストレート!

適用病名と使用方法

2021年12月22日現在

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用量	使用時期	使用回数	使用方法	シメコナゾールを含む 農薬の総使用回数
りんご	褐斑病	2000～4000倍	200～700L/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	3回以内
	黒星病						
	赤星病						
	うどんこ病						
	モニリア病						
斑点落葉病							
なし	黒星病	2000～4000倍	200～700L/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	3回以内
	赤星病 うどんこ病	4000倍					
ネクタリン	灰星病	2000～4000倍	200～700L/10a	収穫7日前まで	3回以内	散布	3回以内
もも							
小粒核果類		2000倍					
おうとう		2000～4000倍					
	幼果菌核病	2000倍					
いちご	炭疽病	2000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内
	うどんこ病	2000～4000倍					
だいず	紫斑病	1000～2000倍	100～300L/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	2回以内
しょうが	白星病	1000倍	100～300L/10a	収穫7日前まで	5回以内	散布 無人航空機による散布	5回以内
		24倍	3.2L/10a				
しそ	さび病	5000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	3回以内
茶	炭疽病 もち病	2000～4000倍	200～400L/10a	摘採7日前まで	1回	散布	1回
さくら	幼果菌核病	2000倍	200～700L/10a	展葉始期～展葉期	3回以内	散布	3回以内

使用上の注意事項

● 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきる。● 水溶性パック入りの製剤を使用する場合には、次の事項に注意すること。①濡れた手でパックに触らないこと。②外袋の開封後は一度に使い切ることが望ましい。やむを得ず保管する場合でも、出来るだけ速やかに使い切ること。③薬液の調製は容器内に所定量の水の3分の1程度を入れた後、必要量の内袋を開封せずにそのまま容器内に投入する。その後、よく攪拌しながら容器内に水を定容量まで加える。● 本剤を無人航空機による散布に使用する場合は、次の注意を守ること。①散布は各散布機種種の散布基準に従って実施すること。②散布機種種に適合した散布装置を使用すること。③散布中、薬液が漏れないように機体の散布用配管その他散布装置の十分な点検を行うこと。④散布薬液の飛散によって動植物及び自動車やカラートタンの塗装等へ影響を与えないよう散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意すること。● りんごに使用する場合は、次の事項に注意すること。①モニリア病に対しては、葉腐れの初発後すぐに散布すること。②斑点落葉病に対しては、落花後20日頃までの初期防除剤として使用すること。● いちごの炭疽病に対して使用する場合は、育苗期から本圃定植時まで散布することが望ましい。● さくらの幼果菌核病に使用する場合は、品種・栽培条件などによって薬害を生じるおそれがあるので、使用者の責任においてあらかじめ薬害がないことを確かめてから使用すること。● 蚕に対して影響があるので、周辺の養蚕にはかからないようにすること。● 使用液量は、対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせて調節すること。● 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

● 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用すること。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

安全使用上の注意

● 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。● 散布の際は防護マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、洗顔・うがいをすること。● 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払うこと。

貯蔵上の注意

● 直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管すること。● 水溶性フィルムで包装した製剤は、吸湿性があるので湿気には十分注意し、使い残りは外袋の口を堅く閉じて保管すること。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所に置かないでください。
- 空袋は圃場などに放置せず適切に処理してください。

- * 本製品は農業用殺菌剤であり、製品ラベルの記載内容以外には、使用しないでください。
- * 本印刷物は2024年2月現在の資料、情報、データ等に基づいて作成しています。

取扱い



三井化学クロップ&ライフ
ソリューション株式会社

東京都中央区日本橋1-19-1日本橋ダイヤビルディング
ホームページ <https://www.mc-croplifesolutions.com>